



2025年11月4日 東日本旅客鉄道株式会社八王子支社 大学コンソーシアム八王子

八王子駅で学生制作映像による「八王子の魅力」を発信します

~大学コンソーシアム八王子と連携した取り組みの推進~

- JR東日本八王子支社は、「Beyond Stations 構想」^(※1)のモデル駅である八王子駅において、大学コンソーシアム八王子(以下、同コンソーシアム)の協力の下、駅空間を活用し、学生制作映像による「八王子の魅力」発信を行います。
- 同コンソーシアム所属大学の学生 11 人が「八王子のまちを巡って感じた魅力」を題材に制作した映像を改札外コンコースの天井面に投影します。
- 投影期間中は、八王子駅みどりの窓口前で、八王子市の地域活性化・農業振興を目的とした「ジン八祭(じんやさい)」を同時開催し、駅全体で賑わいを創出します。
- 今後も同コンソーシアムと連携し、25 校の大学・短期大学・高等専門学校が集まる「学生のまち八王子」において、駅を中心とした共創の場づくりを進めていきます。

1. 開催概要

(1) 投影期間: 2025年11月14日(金)~11月30日(日)予定

(2) 投影時間:午前7時~午後9時 予定

(3) 投影場所:八王子駅 改札外コンコース

(4) 主 催: JR東日本八王子支社

(5) 協 力:大学コンソーシアム八王子



2. 学生による映像制作について

- 八王子市を中心とした地域は、大学コンソーシアム八王子(以下、同コンソーシアム)に加盟する 25 校の大学・短期大学・高等専門学校を擁する全国有数の学園都市です。
- 今回、同コンソーシアムの協力の下で8月に学生の募集を行い、東京造形大学・帝京大学・東京薬科大学・中央大学・工学院大学より11名が参加し、9月のキックオフミーティングを経て、「八王子の魅力」を表現した映像を制作しました。
- 本映像は、株式会社 AOI Pro.が展開する「地域の魅力を映像にしよう!〜撮り旅〜」^(※2)プロジェクトの枠組みを活用し、映像制作のプロのサポートを受けながら、参加学生が八王子のまちを実際に歩き、企画・撮影・編集を行ったものです。
- 学生ならではの視点で切り取られた八王子の街並み、食の豊かさ、歴史・文化、といった人々 の営みが、駅空間に新たな彩りを添えます。





3. 「ジン八祭(じんやさい)」

- 映像投影期間に合わせて、八王子市の地域活性化・農業振興を目的とした「ジン八祭(じんやさい)」を開催し、八王子駅全体で賑わいを創出します。
- 八王子市にゆかりのある、クラフトジンや野菜の販売等を実施します。

【参考】2025 年 11 月 4 日付プレスリリース:~八王子駅にてジンと野菜のお祭り~「ジン八祭(じんやさい)」を開催します https://www.jreast.co.jp/press/2025/hachioji/20251104_hc01.pdf

4. 大学コンソーシアム八王子との連携

- JR東日本八王子支社では、これまでも大学コンソーシアム八王子と連携し、地域活性化や学生の社会参画を促進する取り組みを実施してきました。
- 大学・短期大学・高等専門学校が集積する「学生のまち 八王子」において、八王子駅が「学生 が活躍する場」「学生が地域とつながる拠点」として機能するよう、一層力を入れていきます。

大学コンソーシアム八王子について

大学コンソーシアム八王子は、全国でも有数の学園都市である「学生のまち 八王子」の地域特性を活かし 2009 年の創業以来、大学・市民・経済団体・行政から構成される 32 の加盟団体が連携・協働し、魅力ある学園都市に向けた各種活動を展開している団体です。



(※1) 「Beyond Stations 構想」について

ヒトの生活における「豊かさ」を起点として、リアルの交流拠点である駅の 強みを活かしながら駅空間の配置と機能を変革するとともに、「交通の拠点」 という役割を超えて、駅を"つながる"「暮らしのプラットフォーム」へと転 換していく構想です。八王子駅はモデル駅の1つです



(※2)「地域の魅力を映像 にしよう!〜撮り旅〜」について

「地域の魅力を映像 にしよう!~撮り旅~」は、広告映像制作を中心とした映像プロダクションの株式会社 AOI Pro.(本社:東京都港区、代表取締役社長:田中優策)が 2022 年に立ち上げた教育プロジェクトです。主にα・2 世代の若者たちがその地域の魅力を若者たち自身で撮影・編集しており、完成した作品は実際に地域の PR 映像としても活用されています。企画・撮影・編集の全ての工程を映像のプロである株式会社 AOI Pro.のスタッフがサポートし、映像の技術的なスキルはもちろんのこと、映像制作の工程から様々な学びを提供しています。

